



# こしがやシルバー だより



## コシガヤホシクサ

コシガヤホシクサは、ため池の岸辺や河原、水中に生育するホシクサ科の水草の一種です。

昭和13年に旧越ヶ谷町の元荒川付近で発見され、発見地にちなんで「コシガヤホシクサ」と命名されましたが、その後越谷市周辺では、見られなくなりました。昭和50年には、茨城県下妻市で再発見されましたが、平成6年に絶滅してしまいました。しかし、残されていた種子から、国立科学博物館筑波実験植物園などの関係機関により、野生復帰の取り組みが進められています。

越谷市でも、同様に取り組みが進められています。（越谷市HPより 写真提供：越谷市環境政策課）

### — 目 次 —

- 表紙・・・写真（コシガヤホシクサ）
- P2～3・・・令和元年度定時総会開催
- P4・・・展示作品紹介
- P5・・・会員 selection
- P6・・・新連載：私たちの住む街
- P7・・・安全ニュース
- P8・・・入会のご案内、編集後記

発行 公益社団法人越谷市シルバー人材センター  
編集 広報委員会

〒343-0023 越谷市東越谷1-5-6

産業雇用支援センター3F

TEL：048-967-4311

FAX：048-962-8300

E-mail [koshigaya@sjc.ne.jp](mailto:koshigaya@sjc.ne.jp)

U R L <http://webc.sjc.ne.jp/koshigaya/>

# 令和元年度定時総会開催

令和元年6月26日（水）



青山越谷副市長



大野市議会議員

梅雨の時期にも関係なく、総会当日は、日差しが差し込む夏の陽気の中、第39回定時総会が「サンシティ越谷市民ホール小ホール」で開催されました。

当日は、155名が出席し、事前にいただいている委任状810通と合わせ定款に定める定足数を満たし、総会は有効に成立いたしました。

開会に先立ち、山本理事長より「今後さらなる成長を目指すべく、昨年度第二次中長期計画の策定に取り組みました。「会員の拡大」、「就業機会の確保・事業の拡大」、「安全適正就業の徹底」の3項目を重要項目として、今後の発展に向けて、今期より取り組んでまいります。」と挨拶がありました。続いて、発注者様へ感謝状贈呈、安全標語及びクレーム撲滅標語優秀作品への表彰状贈呈が行われました。ご来賓の挨拶は、青山越谷副市長様（市長代読）、大野市議会議員様（議長代読）よりご祝辞をいただきました。皆々様ご多用中、ご出席いただきまして、ありがとうございました。

そして、議長選任後議事に入り、報告事項5件並びに議題3案件が提示され、審議の結果、報告事項に意義はなく、議案も原案のとおり可決承認されました。

## □■□■□ 新役員名簿 □■□■□

理事長	山本 茂樹	理事	立澤 幸子
副理事長	吉田 種盛	理事	東海 淳悟
常務理事（新）	江原 勝明	理事	中澤 廣一
理事	稲垣 弘明	理事	中村 次男
理事	遠藤 由紀子	理事	山崎 かえで
理事	奥山 茂子	理事	山杉 道雄
理事（新）	小泉 義男	監事	田村 順一
理事	島田 治	監事（新）	馬場 広志
理事	鈴木 正明		

## — 報告事項 —

- 1 監査報告
- 2 平成30年度事業報告
- 3 平成30年度収支補正予算
- 4 平成31年度事業計画
- 5 平成31年度収支予算

## — 決議事項 —

### 議案第1号

平成30年度貸借対照表及び正味財産増減計算書、財産目録等の承認について

### 議案第2号

定款の一部を改正する定款制定の承認について

### 議案第3号

役員選任の承認について



総会会場風景



◆◆◆発注者様感謝状贈呈◆◆◆

永年のご愛顧に感謝申し上げます

本年は右記の発注者様に、感謝状と記念品を贈呈いたしました。

お忙しい中、当日会場へお越しいただき、誠にありがとうございました。



(五十音順)

- 株式会社 畔上グリーンタウン 様
- 株式会社 イトーヨーカ堂 ザ・プライスせんげん台店 様
- 株式会社 カスマアルコ越谷店 様
- 埼玉県住宅供給公社 様
- 芝園開発株式会社 様
- 株式会社 大起エンゼルヘルプ 様
- 東京フードサービス株式会社 様
- 獨協医科大学 埼玉医療センター 様
- 文化エステート株式会社 様
- ぼんち株式会社 様

◆◆◆安全標語&クレーム撲滅標語表彰◆◆◆

事故&クレーム撲滅にむけて

今年度より、安全標語の表彰に加え、業務委員会主催のクレーム撲滅標語の優秀作品に対し表彰状と記念品を贈呈いたしました。

安全標語 34 作品、クレーム撲滅標語 33 作品の中から選ばれました6名の方々、おめでとうございます。



左から、萩原会員、青木会員、田崎会員

◆◆◆抽選会◆◆◆

昨年度と同様、定時総会後にホワイエにて福引抽選会が開催されました。

1等賞の充電式卓上扇風機をはじめ、野菜(野菜楽旨味クラブ提供)、日用品、各種食品、ボックスティッシュ等々。また、参加賞にはクールバンドやエプロン等があり、抽選会は、大いに楽しんでいただけたようです。



左から、本多会員、半田会員、長沼会員

総会ボランティアのご協力、ありがとうございました。

- ・赤坂 保雄会員【受付】
- ・石井いつ子会員【受付】
- ・小倉 正恒会員【受付】
- ・鯉沼 光会員【受付】
- ・田村美佐子会員【場内案内】
- ・秋元 昭会員【場内案内】
- ・大沢 一男会員【場内案内・マイク】

※抽選会のお手伝いもしていただき、ありがとうございました。



# 定時総会展示作品



写真 (荒谷会員)

水彩画 (中崎会員)

ワード画 (大沢会員)



木彫り作品 (木下会員)



旅行クラブ絆活動写真 (土屋会員)



書道作品 (平岡会員、石田会員、細川会員、近藤会員、尾川会員、織田会員、曾利会員)



# 会員selection

## 山本理事長またまた金メダルの快挙！！

### 新たな挑戦 ベンチプレス・ノーギアでも世界チャンピオン

2019年5月18日～25日、千葉県成田市で開催された2019世界ベンチプレス選手権大会に出場し、ノーギア・M4（74歳以上）74kg級で122.5kgを挙げ見事優勝し、世界チャンピオンとなりました。

昨年までフルギア4年連続世界チャンピオンで160kgの世界記録保持者がなぜ、新たなクラシックノーギアという種目に挑戦したのか、お尋ねしました。

「実は、昨年10月に世界大会の予選会（全日本ベンチ）が新潟県で行われ、3回の試技をすべて失敗、なんと失格してしまうという、かなりショックな結果になりました。170kgを挙げている実績の過信からか、1回目から155kgでスタート、これを失敗。平常心を失ったためか3回とも失敗ということになってしまったのです。ベンチをやめようかと思いました。」

実績がおありなだけに大きなショックだったのですね。それで新たな挑戦となったのは

「同じように失格した選手と話していた時、1月に大阪で行われるクラシックノーギアの予選会に出場して5月の世界大会を狙うということを知ってハッとしたのです。成田の世界大会は、フルギアとノーギア同時開催でありこれに挑戦しようと思ったのです。」

でも、種目が違うと大変なのは

「実績がないので、まず地方大会の埼玉県パワーリフティング大会を経て大阪のノーギア大会でベンチ127.5kgを挙げて優勝、世界大会出場資格を得られました。」

ノーギアベンチの世界記録は125.5kg、日本記録は132.5kgですが、今後これにも挑戦することになりますか

「フルギア、ノーギアの両方はかなりきついので今後の課題ですね」

ありがとうございました。

(H. N)

フルギア：ベンチシャツという専用のシャツを身に付けて行う。

ノーギア：ベンチシャツを着ないで行う。一般的に参加しやすく人気が出ている。

今回の世界大会参加選手1,800名、役員200名計2,000名

内日本選手クラシック 男子56名、女子44名

エクイップド（フルギア） 男子49名、女子35名役員含め200名



## 新連載：私たちの住む街

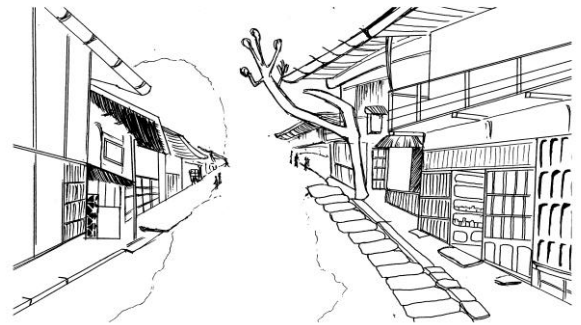
### 【越ヶ谷町の地名のルーツから発展へ】

「越ヶ谷」は「越（腰）の谷」の意味で、「こし」は「山地や丘陵地の麓付近」、「たに」は「低地」を意味し、「大宮台地の麓にある低地」を指す地名であると推測されます。

「越谷」の地名は、1954年の合併により越谷町が成立した際に、合併前の越ヶ谷町と区別するために「ヶ」を取って「越谷町」としたことに由来します。

旧越ヶ谷町にあたる越谷市の中央部の地名は、現在「越谷市越ヶ谷」で、それ以外の「こしがや」が付く地名は、越谷町成立以降に出来た地名なので、「南越谷」「北越谷」「東越谷」などには「ヶ」が入りません。

慶長7（1602）年には江戸を中心にした五街道のひとつとして奥州街道（後の旧日光街道）が指定されました。越ヶ谷宿は公用荷人運輸の中継所として設けられ、街道沿いに新しく家並みが造成されました。



天保14（1843）年には戸数1,005軒、人口4,603人で、旅籠（はたご）屋は、本陣、脇本陣を含め57軒に及び、日光街道第3の宿場町として栄えました。

近年になると鉄道の開通により各駅周辺を中心として商業活動が活発化していきました。

大正9年4月17日、越谷駅が「越ヶ谷駅」として開設される以前は、現在の北越谷駅が「越ヶ谷駅」でした。

「町の発展と産業の振興のために町の中心部に駅を」という当時の越ヶ谷町民の熱心な誘致活動の結果、東武鉄道の初の請願駅として新駅である越ヶ谷駅が開設されました。

それに伴い旧駅の越ヶ谷駅は「武州大沢駅」と改称され、昭和31年12月に越ヶ谷駅は「越谷駅」に、武州大沢駅は「北越谷駅」へと改称されました。

平成9年には高架複々線化が完了した越谷駅は、近隣の新越谷駅・南越谷駅周辺がにぎわいの中心となる中、平成24年9月に市の玄関口にふさわしい新たな顔として生まれ変わりました。平成2年から22年の歳月を経て、越谷駅東口再開発事業が完了し、南北ふたつのロータリーと越谷ツインタワーがオープン。平成29年5月には新観光物産拠点施設「ガーヤちゃんの蔵屋敷」もオープンするなど、越谷駅のさらなる発展とにぎわいの創出が期待されています。



【参考：広報こしがや越谷今昔物語より】

# 安全ニュース

## 安全管理委員会より

### 植木グループ安全対策を強化

全国的に事故が多い植木グループに対しては、従来から安全パトロールや研修を通じて事故の防止に取り組んでおります。平成 30 年度からはさらに、健康起因の事故を防止するため、健康診断と体力テスト（※文部科学省：新体力テスト）を植木グループ全会員に毎年受けてもらうことになりました。

昨年度 10 月と 2 月に実施した体力テストには植木グループ会員 50 人が参加し、5 段階評価（A～E）で自分の体力が判定されました。今回のテストでは、最も高い評価（A 評価）を受けた会員が年代別に 3 人おりましたのでご紹介いたします。

※ 文部科学省：新体力テスト（65～79 歳）

①握力、②上体起こし、③長座体前屈、④開眼片足立ち、⑤10m 障害物歩行、⑥6 分間歩行の 6 項目で体力を診断する。

### 年代別 優秀(A 評価)会員

#### 75～79 歳の部



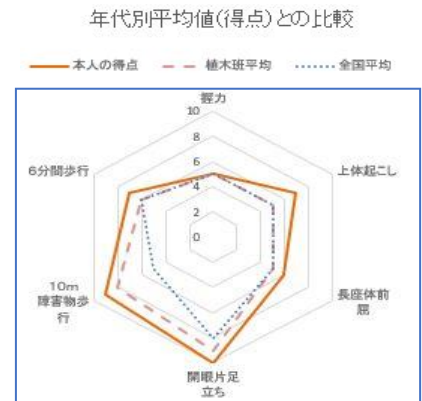
保坂 啓允 会員

Q A 評価の要因は？

草野球チームで定期的に運動しています。基礎体力はそれについていると思います。

Q 今後に向けて

加齢により事故が起きやすくなってると思う。高所作業では細心の注意をしていきたい。



#### 70～74 歳の部



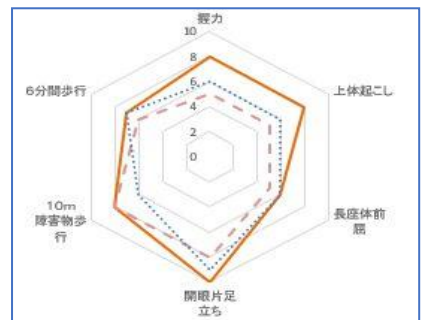
鉢窪 一政 会員

Q A 評価の要因は？

仕事がトレーニング。あとは若い時、剣道・空手の稽古で鍛えたことがよかったのでは。

Q 今後に向けて

丈夫な体に産んでくれた親に感謝し、末永く植木の仕事をしていきたい。



#### 65～69 歳の部



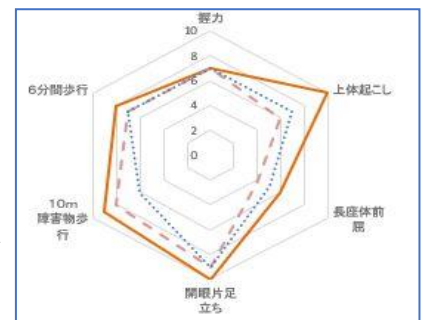
佐々木 洋 会員

Q A 評価の要因は？

5 年前から週 2 回ジムに通って体を鍛えています。腹筋の好成績はそのおかげだと思ふ。

Q 今後に向けて

理事長の金メダルとはいかないまでも、自分のペースで筋トレと仕事を続けていきたい。



### 継続して運動をする工夫を

普段から体を動かすことが体力維持・向上の秘訣のようです。植木以外でも健康で丈夫な体は仕事的前提です。無理のない運動、例えば朝の散歩、昼のスクワット、就寝前のストレッチ等、軽めのエクササイズを生活に組み込む工夫をし、継続して体を動かしていきましょう。



## 入会のご案内

センターでは、働く仲間を募集しています。生きがいの充実や、地域社会のために仕事をしたい方はお気軽にお問い合わせください。

1

説明会  
参加申込

### まずは説明会への参加申込みを

説明会は毎月開催しております。開催日程をご確認のうえ、お申込みください。お申込はお電話の他、ファックス・郵送でも受け付けます。

※ お問い合わせはお気軽にセンター窓口またはお電話（048-967-4311）で。



説明会のご案内は地区センターにチラシ設置の他、当センターホームページでもご覧いただけます。

2

入会説明会  
接遇研修会

### 納得いくまで聞いてください

シルバー人材センターで働くことの意義やしくみ等を担当委員が詳しく説明いたします。ご不明な点があれば、納得のいくまで聞いてください。



入会説明会では、事業内容を詳しくお話しします。

3

入会  
登録

### 登録、そして仕事へ

シルバー人材センターの趣旨にご賛同いただけたら、登録となります。得意なこと経験があることなど、ご希望の仕事で地域に貢献していきます。



入会登録会では、お一人おひとりのご希望を伺います。

#### ※ 納得して入会していただくために、ご注意ください

- ①センターは自主的な会員組織で雇用・就職ではありません。
- ②入会後の収入や就業機会の保障はできません。
- ③ご紹介できる仕事は臨時的・短期的、又は軽易な仕事に限られます。
- ④センターの運営費として年会費（2,400円）がかかります。
- ⑤雇用保険、健康保険等の社会保険に加入はできません。

#### 編集後記

今回の表紙は、野生絶滅（レッドリスト）の「コシガヤホシクサ」です。一年生の水性植物で、越谷市と茨城県の下妻市の2カ所のみで確認されたとのこと。昭和13年に市内の元荒川付近で発見され、発見地にちなんでこの名が付いたようです。この花は、水位の高い春から夏は水中で過ごし、8～9月の水位の低下に伴い白い星形の小さな花の付いた葉を水面上に出して結実する植物。水位の変動に応じたサイクルで生育しているとのこと。平成26年から野生復帰を目指して、葛西用水路瓦曾根で実験を続けて来られ、30年の実験で初めて開花、結実まで成果を上げてきました。今後に期待して行きたいと思えます。コシガヤホシクサは、中央会館前のショウブ田でも見るができるようです。8月下旬頃から、散歩がてら目をこらして探して見ては如何でしょう！？

島田 治（広報副委員長）